



令和7年度 「市民満足度調査」結果報告書



岩 沼 市



令和7年度「市民満足度調査」結果報告

1. 実施概要

- (1) 調査目的: 本調査は、いわぬま未来構想における、まちづくりの指標6項目についての現状(幸せ指標・住みよさ指標)と、令和6年度のまちづくりへの取り組みについて、市民ニーズの現状(満足度・重要度)を把握し、今後の市政の方向性や各施策の有効性、改善策等を導くための資料として活用することを目的に実施するもの。
- (2) 調査対象: 市内居住の男女(18歳～75歳まで1,500名)
- (3) 抽出方法: 住民基本台帳(令和7年5月28日基準)から二段階抽出(男女・年齢、地区)
- (4) 調査方法: 調査票の郵便発送、郵便回収、みやぎ電子申請サービスでのウェブ回答
- (5) 調査期間: 令和7年6月6日～7月4日
- (6) 回収結果: 回収数580人(回収率38.87%)
- (7) 調査項目
- 幸せ・住みよさにかかる7項目
 - 「幸せ指標」: 幸福感と、その判断基準を調査
 - 「住みよさ指標」: 住みよさと、その判断基準を調査
 - 運動習慣・地域活動に関する2項目
 - 市職員のイメージに関する1項目
 - デジタル化の推進に関する2項目
 - まちづくりへの取組に関する項目への満足度、重要度及び最重要度

「満足度」: 各項目について、どの程度「満足」しているかを6段階で調査

非常に満足	満足	やや満足	やや不満	不満	非常に不満
6	5	4	3	2	1

「重要度」: 各項目について、どの程度「重要」と考えるかを6段階で調査

非常に重要	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	全く重要でない
6	5	4	3	2	1

[分析結果の見方]

- ・回答は、実数及び百分比(%)で表し、グラフについては百分比を基に作成している。
- ・百分比は、小数点以下第3位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ・回答件数は、無記入等判別できない回答があるため、設問毎に異なる場合がある。
- ・平均点は、回答点数の合計÷回答者数で算出している。

2. 調査結果

(1) 総括分析

設問別(満足度・重要度・散布エリア)総括表

No.	設問項目(施策名称)	満足度		重要度		散布領域
		平均点	順位	平均点	順位	
1	情報交流を支える環境づくり	3.948	11	4.557	24	D
2	まちの魅力向上	3.742	34	4.467	30	B
3	市民活動の推進	3.835	23	4.302	35	B
4	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	3.695	36	4.130	37	B
5	まちづくりを共に評価する仕組みづくり	3.703	35	4.414	32	B
6	行政改革の推進と行政運営の効率化	3.795	30	4.577	22	B
7	健康づくりの推進	4.011	5	4.712	16	C
8	高齢者福祉の充実	3.863	20	4.809	13	A
9	障害者福祉の充実	3.921	12	4.785	14	C
10	医療体制づくりの推進	3.895	16	5.166	4	C
11	子育て支援の充実	3.972	8	5.060	7	C
12	保育サービスの充実	4.035	2	4.994	8	C
13	母子保健サービスの充実	4.021	3	4.971	9	C
14	子どもの安全確保の充実	3.990	7	5.109	5	C
15	市民の自主活動の環境整備	3.889	17	4.342	33	D
16	社会活動支援体制の充実	3.907	15	4.505	26	D
17	市民生活への支援	3.877	19	4.689	18	B
18	家庭教育の充実	3.855	21	4.700	17	B
19	学校教育の充実	3.916	13	4.929	10	C
20	社会教育の充実	3.962	9	4.634	19	D
21	文化・芸術・文化交流の振興・推進	3.854	22	4.265	36	B
22	地域と連携したスポーツ活動の充実	3.814	27	4.339	34	B
23	スポーツ環境の充実	3.884	18	4.444	31	D
24	防災対策の充実	4.015	4	5.237	1	C
25	消防・救急体制の充実	4.111	1	5.217	2	C
26	防犯対策の充実	3.821	26	5.191	3	A
27	生活環境保全対策の充実	3.915	14	4.876	12	C
28	上下水道の充実	4.008	6	5.108	6	C
29	住みよい都市環境の整備	3.808	28	4.740	15	A
30	交通環境の整備	3.687	37	4.916	11	A
31	公園・緑地の整備	3.828	24	4.589	21	B
32	自然の保全と活用	3.956	10	4.556	25	D
33	脱炭素のまちづくり	3.794	31	4.501	27	B
34	農林業の振興	3.824	25	4.483	28	B
35	商業の振興	3.750	33	4.560	23	B
36	工業の振興	3.799	29	4.602	20	B
37	観光の振興	3.787	32	4.468	29	B

◇満足度・重要度

満足度の総平均点は3.878で「やや満足」の水準に近い結果となり、重要度については全ての項目が「やや重要」以上という結果だった。

なお、各施策の平均点による順位は以下のとおりである。

順位(満足度・重要度)リスト

満足度			重要度		
順位	設問項目(施策名称)	平均点	順位	設問項目(施策名称)	平均点
1	消防・救急体制の充実	4.111	1	防災対策の充実	5.237
2	保育サービスの充実	4.035	2	消防・救急体制の充実	5.217
3	母子保健サービスの充実	4.021	3	防犯対策の充実	5.191
4	防災対策の充実	4.015	4	医療体制づくりの推進	5.166
5	健康づくりの推進	4.011	5	子どもの安全確保の充実	5.109
6	上下水道の充実	4.008	6	上下水道の充実	5.108
7	子どもの安全確保の充実	3.990	7	子育て支援の充実	5.060
8	子育て支援の充実	3.972	8	保育サービスの充実	4.994
9	社会教育の充実	3.962	9	母子保健サービスの充実	4.971
10	自然の保全と活用	3.956	10	学校教育の充実	4.929
11	情報交流を支える環境づくり	3.948	11	交通環境の整備	4.916
12	障害者福祉の充実	3.921	12	生活環境保全対策の充実	4.876
13	学校教育の充実	3.916	13	高齢者福祉の充実	4.809
14	生活環境保全対策の充実	3.915	14	障害者福祉の充実	4.785
15	社会活動支援体制の充実	3.907	15	住みよい都市環境の整備	4.740
16	医療体制づくりの推進	3.895	16	健康づくりの推進	4.712
17	市民の自主活動の環境整備	3.889	17	家庭教育の充実	4.700
18	スポーツ環境の充実	3.884	18	市民生活への支援	4.689
19	市民生活への支援	3.877	19	社会教育の充実	4.634
20	高齢者福祉の充実	3.863	20	工業の振興	4.602
21	家庭教育の充実	3.855	21	公園・緑地の整備	4.589
22	文化・芸術・文化交流の振興・推進	3.854	22	行政改革の推進と行政運営の効率化	4.577
23	市民活動の推進	3.835	23	商業の振興	4.560
24	公園・緑地の整備	3.828	24	情報交流を支える環境づくり	4.557
25	農林業の振興	3.824	25	自然の保全と活用	4.556
26	防犯対策の充実	3.821	26	社会活動支援体制の充実	4.505
27	地域と連携したスポーツ活動の充実	3.814	27	脱炭素のまちづくり	4.501
28	住みよい都市環境の整備	3.808	28	農林業の振興	4.483
29	工業の振興	3.799	29	観光の振興	4.468
30	行政改革の推進と行政運営の効率化	3.795	30	まちの魅力向上	4.467
31	脱炭素のまちづくり	3.794	31	スポーツ環境の充実	4.444
32	観光の振興	3.787	32	まちづくりを共に評価する仕組みづくり	4.414
33	商業の振興	3.750	33	市民の自主活動の環境整備	4.342
33	まちの魅力向上	3.742	34	地域と連携したスポーツ活動の充実	4.339
35	まちづくりを共に評価する仕組みづくり	3.703	35	市民活動の推進	4.302
36	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	3.695	36	文化・芸術・文化交流の振興・推進	4.265
37	交通環境の整備	3.687	37	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	4.130

◇散布図

各項目の平均値の散布状況「散布図（全体図）」を見ると、満足度・重要度のどちらも高い領域に集中している。また、満足度・重要度の各平均値による散布状況「散布図（拡大図）」を見ると、以下のとおり各領域ごとに分類できる。

A領域：「重点改善項目」（平均値より満足度が低く、重要度が高い）
「高齢者福祉の充実」「防犯対策の充実」「住みよい都市環境の整備」等が該当し、最優先で改善しなければならない重要改善項目として捉えることができる。

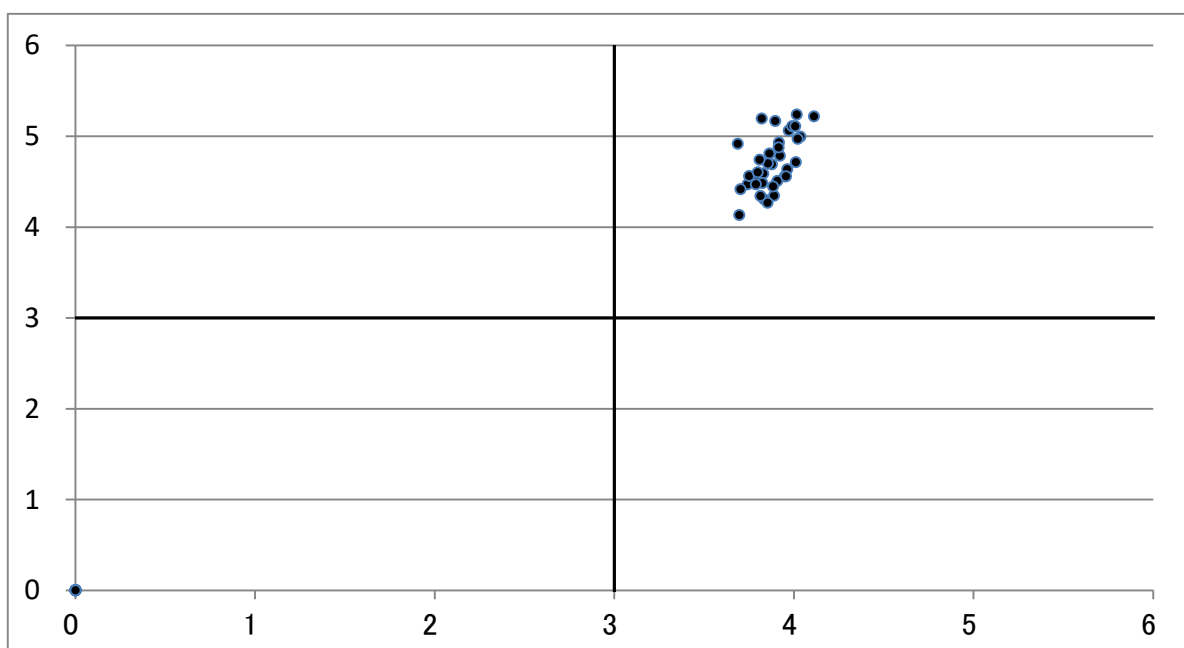
B領域：「ウォッチング項目」（平均値より満足度も重要度も低い）
「まちの魅力向上」「市民生活の支援」「脱炭素のまちづくり」等が該当し、推移を注目しながら改善していくウォッチング項目として捉えることができる。

C領域：「重点維持項目」（平均値より満足度も重要度も高い）
「健康づくりの推進」「学校教育の充実」「上下水道の充実」等が該当し、この領域は市民が概ね満足し納得している部分であり、引き続き重点的に維持していく項目として捉えることができる。

D領域：「維持項目」（平均値より満足度が高く、重要度が低い）
「情報交流を支える環境づくり」「自然の保全と活用」「社会教育の充実」等が該当し、基本的にこの状態を保つべき維持項目として捉えることができる。

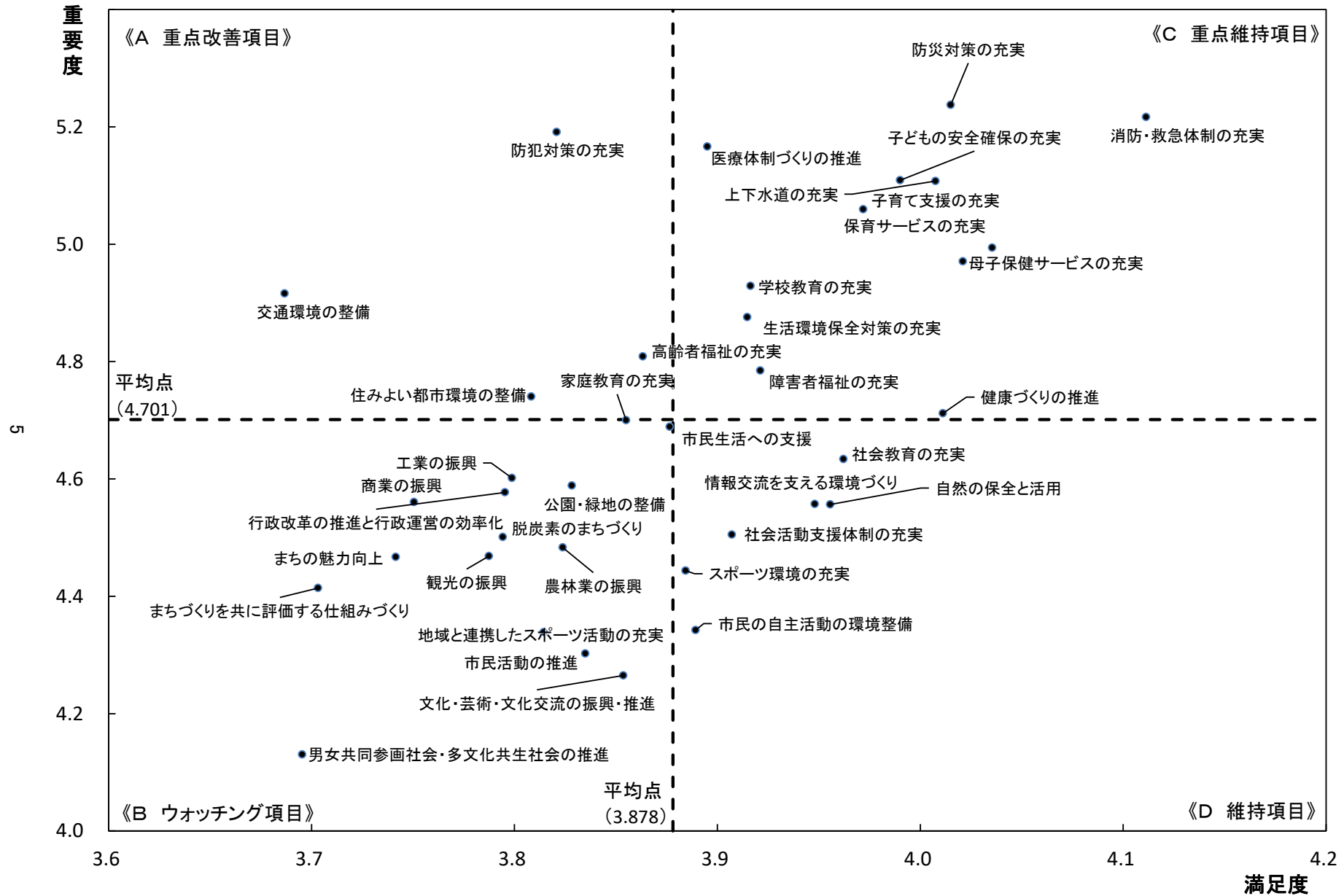
重要度

散布図（全体図）



満足度

散布図(拡大図)



総括分析(年度推移)

施 策 名 称	満足度					重要度				
	R5年	R6年	今年度	平均値	傾向	R5年	R6年	今年度	平均値	傾向
情報交流を支える環境づくり	4.191	4.060	3.948	4.038	↘	4.720	4.558	4.557	4.727	↘
まちの魅力向上	－	－	3.742	－		－	－	4.467	－	
市民活動の推進	－	－	3.835	－		－	－	4.302	－	
男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	3.855	3.769	3.695	3.741	↘	4.220	4.126	4.130	4.109	↗
まちづくりを共に評価する仕組みづくり	3.939	3.772	3.703	3.818	↘	4.570	4.504	4.414	4.469	↘
行政改革の推進と行政運営の効率化	－	－	3.795	－		4.735	4.612	4.577	－	
健康づくりの推進	－	－	4.011	－		4.828	4.795	4.712	－	
高齢者福祉の充実	4.153	4.016	3.863	4.064	↘	4.907	4.934	4.809	4.997	↘
障害者福祉の充実	4.148	4.004	3.921	4.040	↘	4.917	4.927	4.785	4.971	↘
医療体制づくりの推進	4.145	3.939	3.895	3.895	↗	5.200	5.221	5.166	5.218	↘
子育て支援の充実	4.168	4.120	3.972	4.016	↘	5.155	5.021	5.060	4.965	↗
保育サービスの充実	4.230	4.166	4.035	3.970	↗	5.110	5.004	4.994	4.965	↗
母子保健サービスの充実	4.285	4.186	4.021	4.102	↘	5.061	4.972	4.971	4.960	↗
子どもの安全確保の充実	4.233	4.075	3.990	4.035	↘	5.197	5.146	5.109	5.108	↗
市民の自主活動の環境整備	4.045	4.002	3.889	3.945	↘	4.394	4.365	4.342	4.333	↗
社会活動支援体制の充実	4.062	4.043	3.907	3.944	↘	4.502	4.459	4.505	4.421	↗
市民生活への支援	4.022	3.896	3.877	3.893	↘	4.764	4.744	4.689	4.670	↗
家庭教育の充実	4.043	3.916	3.855	3.877	↘	4.743	4.690	4.700	4.639	↗
学校教育の充実	4.082	3.974	3.916	4.011	↘	5.000	4.984	4.929	4.945	↘
社会教育の充実	4.159	4.073	3.962	3.987	↘	4.710	4.672	4.634	4.619	↗
文化・芸術・文化交流の振興・推進	－	－	3.854	－		－	－	4.265	－	
地域と連携したスポーツ活動の充実	3.972	3.866	3.814	3.947	↘	4.356	4.398	4.339	4.183	↗
スポーツ環境の充実	－	－	3.884	－		－	－	4.444	－	
防災対策の充実	4.201	4.110	4.015	3.940	↗	5.250	5.336	5.237	5.269	↘
消防・救急体制の充実	4.336	4.271	4.111	4.194	↘	5.258	5.315	5.217	5.237	↘
防犯対策の充実	3.996	3.878	3.821	3.810	↗	5.205	5.221	5.191	5.139	↗
生活環境保全対策の充実	－	－	3.915	－		－	－	4.876	－	
上下水道の充実	4.211	4.225	4.008	4.075	↘	5.099	5.137	5.108	5.015	↗
住みよい都市環境の整備	－	－	3.808	－		－	－	4.740	－	
交通環境の整備	3.751	3.661	3.687	5.583	↘	4.890	4.957	4.916	4.843	↗
公園・緑地の整備	3.988	3.956	3.828	3.799	↗	4.645	4.656	4.589	4.527	↗
自然の保全と活用	4.061	4.096	3.956	3.764	↗	4.613	4.612	4.556	4.555	↗
脱炭素のまちづくり	3.977	3.936	3.794	4.076	↘	4.622	4.639	4.501	4.629	↘
農林業の振興	－	－	3.824	－		－	－	4.483	－	
商業の振興	3.923	3.832	3.750	3.641	↗	4.616	4.698	4.560	4.591	↘
工業の振興	3.932	3.847	3.799	3.679	↗	4.666	4.713	4.602	4.627	↘
観光の振興	3.834	3.775	3.787	3.549	↗	4.534	4.524	4.468	4.479	↘
平 均 点	3.947	4.055	3.878	3.980	↘	4.643	4.737	4.701	4.758	↘

※令和7年度からの新しい項目の令和5年度、6年度の数値及び平均値は記載していない。

※平均値とは、調査開始時(H16)から前年度(R6)までの平均の値。

※傾向とは、平均値と比較して増加か減少か示したものの。

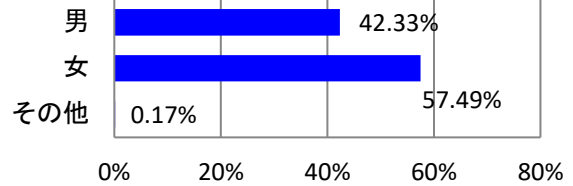
最重要施策順位
(※特に重要と思う施策を3つ以内で選択)

順位	施策名称	選択数	(参考)	
			重要度順位	重要度点数
1	高齢者福祉の充実	137	13	4.809
2	防災対策の充実	135	1	5.237
3	医療体制づくりの推進	121	4	5.166
3	子育て支援の充実	121	7	5.060
5	防犯対策の充実	81	3	5.191
6	交通環境の整備	73	11	4.916
7	学校教育の充実	72	10	4.929
7	住みよい都市環境の整備	72	15	4.740
9	消防・救急体制の充実	64	2	5.217
10	上下水道の充実	54	6	5.108
11	子どもの安全確保の充実	53	5	5.109
12	健康づくりの推進	47	16	4.712
13	まちの魅力向上	46	30	4.467
14	保育サービスの充実	43	8	4.994
15	市民生活への支援	42	18	4.689
16	商業の振興	38	23	4.560
17	障害者福祉の充実	35	14	4.785
18	母子保健サービスの充実	32	9	4.971
19	観光の振興	31	29	4.468
20	行政改革の推進と行政運営の効率化	22	22	4.577
20	工業の振興	22	20	4.602
22	公園・緑地の整備	21	21	4.589
23	家庭教育の充実	18	17	4.700
23	スポーツ環境の充実	18	31	4.444
23	生活環境保全対策の充実	18	12	4.876
26	情報交流を支える環境づくり	17	24	4.557
27	文化・芸術・文化交流の振興・推進	16	36	4.265
28	まちづくりを共に評価する仕組みづくり	13	32	4.414
28	脱炭素のまちづくり	13	27	4.501
28	農林業の振興	13	28	4.483
31	市民の自主活動の環境整備	12	33	4.342
31	自然の保全と活用	12	25	4.556
33	地域と連携したスポーツ活動の充実	10	34	4.339
34	社会教育の充実	9	19	4.634
35	市民活動の推進	8	35	4.302
35	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	8	37	4.130
37	社会活動支援体制の充実	7	26	4.505

(2)属性分析

・性 別：男女比については、男：42.33%、女：57.49%、その他：0.17%となっており、女性が最も多い回答であった。

性 別	件数	(全体)%	(除不)%
男	243	41.90%	42.33%
女	330	56.90%	57.49%
その他	1	0.17%	0.17%
不明	6	1.03%	
サンプル数	580	100.00%	99.99%

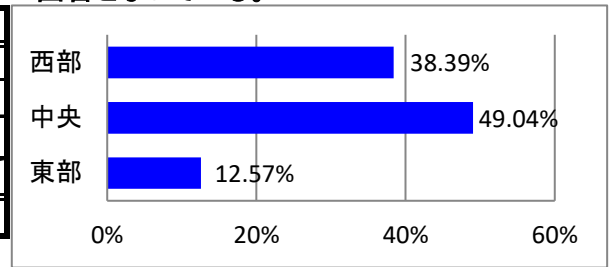


満足度	満足している			満足していない		
	1位	2位	3位	35位	36位	37位
男	消防・救急体制の充実	上下水道の充実	防災対策の充実	まちの魅力向上	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	まちづくりを共に評価する仕組みづくり
女	保育サービスの充実	消防・救急体制の充実	母子保健サービスの充実	まちづくりを共に評価する仕組みづくり	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	交通環境の整備
その他	情報交流を支える環境づくり 他			まちづくりを共に評価する仕組みづくり 他	男女共同参画社会/多文化共生社会の推進/行政改革の推進と行政運営の効率化	

重要度	重要である			重要でない		
	1位	2位	3位	35位	36位	37位
男	防災対策の充実	消防・救急体制の充実	防犯対策の充実	市民の自主活動の環境整備	文化・芸術・文化交流の振興・推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
女	防災対策の充実	防犯対策の充実	医療体制づくりの推進	文化・芸術・文化交流の振興・推進	市民活動の推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
その他	交通環境の整備	情報交流を支える環境づくり 他		行政改革の推進と行政運営の効率化/まちの魅力向上/男女共同参画社会・多文化共生社会の推進		

・居住地:居住地域については、中央(49.04%)が最も多い回答となっている。

居住地	件数	(全体)%	(除不)%
西部	220	37.93%	38.39%
中央	281	48.45%	49.04%
東部	72	12.41%	12.57%
不明	7	1.21%	
サンプル数	580	100.00%	100.00%

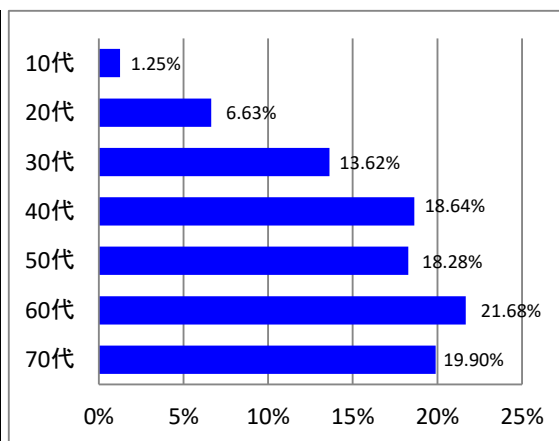


満足度	満足している			満足していない		
	1位	2位	3位	35位	36位	37位
西部	消防・救急体制の充実	保育サービスの充実	上下水道の充実	まちづくりを共に評価する仕組みづくり	まちの魅力向上	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
中央	消防・救急体制の充実	上下水道の充実	保育サービスの充実	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	交通環境の整備	まちづくりを共に評価する仕組みづくり
東部	消防・救急体制の充実	スポーツ環境の充実	母子保健サービスの充実	まちの魅力向上	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	交通環境の整備

重要度	重要である			重要でない		
	1位	2位	3位	35位	36位	37位
西部	防災対策の充実	防犯対策の充実	消防・救急体制の充実	市民活動の推進	文化・芸術・文化交流の振興・推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
中央	消防・救急体制の充実	防災対策の充実	医療体制づくりの推進	文化・芸術・文化交流の振興・推進	市民活動の推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
東部	防災対策の充実	防犯対策の充実	医療体制づくりの推進	地域と連携したスポーツ活動の充実	市民の自主活動の環境整備	文化・芸術・文化交流の振興・推進

・年 齢:年齢については、60代(21.68%)が最も多く、
10代(1.25%)が最も低い回答だった。

年齢	件数	(全体) %	(除不) %
10代	7	1.21%	1.25%
20代	37	6.38%	6.63%
30代	76	13.10%	13.62%
40代	104	17.93%	18.64%
50代	102	17.59%	18.28%
60代	121	20.86%	21.68%
70代	111	19.14%	19.90%
不明	22	3.79%	
サンプル数	580	100.00%	100.00%

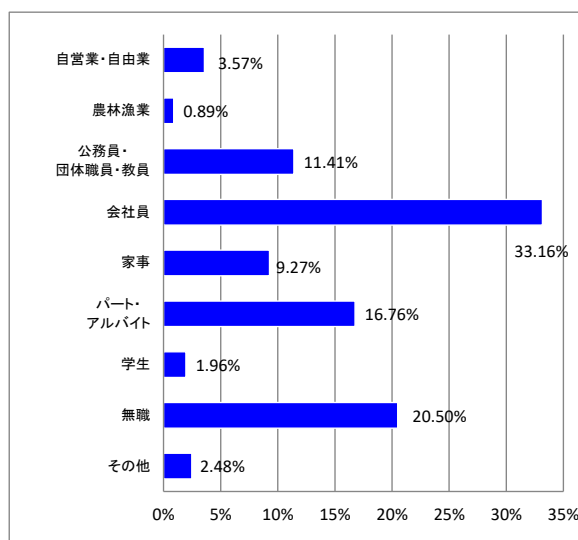


満足度	満足している			満足していない		
	1位	2位	3位	35位	36位	37位
10代	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進/まちづくりを共に評価する仕組みづくり 他	情報交流を支える環境づくり 他	市民活動の推進 他	健康づくりの推進/高齢者福祉の充実 他	医療体制づくりの推進/交通環境の整備	家庭教育の充実
20代	消防・救急体制の充実	社会教育の充実	保育サービスの充実	行政改革の推進と行政運営の効率化	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	まちづくりを共に評価する仕組みづくり
30代	自然の保全と活用	消防・救急体制の充実	健康づくりの推進	家庭教育の充実	防犯対策の充実	交通環境の整備
40代	母子保健サービスの充実	保育サービスの充実	消防・救急体制の充実	まちづくりを共に評価する仕組みづくり	交通環境の整備	商業の振興
50代	消防・救急体制の充実	母子保健サービスの充実	防災対策の充実	まちづくりを共に評価する仕組みづくり	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	交通環境の整備
60代	保育サービスの充実	母子保健サービスの充実	消防・救急体制の充実	商業の振興	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	交通環境の整備
70代	消防・救急体制の充実	上下水道の充実	保育サービスの充実	まちの魅力向上	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	まちづくりを共に評価する仕組みづくり

重要度	重要である			重要でない		
	1位	2位	3位	35位	36位	37位
10代	防災対策の充実	防犯対策の充実/生活環境保全対策の充実/自然の保全と活用	医療体制づくりの推進/子育て支援の充実/消防・救急体制の充実	保育サービスの充実/工業の振興/観光の振興	まちづくりを共に評価する仕組みづくり/公園・緑地の整備	高齢者福祉の充実
20代	保育サービスの充実	上下水道の充実	子どもの安全確保の充実	地域と連携したスポーツ活動の充実	文化・芸術・文化交流の振興・推進/市民活動の推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
30代	子育て支援の充実	保育サービスの充実	防災対策の充実	市民活動の推進	文化・芸術・文化交流の振興・推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
40代	防犯対策の充実	消防・救急体制の充実	防災対策の充実	市民活動の推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	市民の自主活動の環境整備
50代	防犯対策の充実	消防・救急体制の充実	防災対策の充実	地域と連携したスポーツ活動の充実	文化・芸術・文化交流の振興・推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
60代	消防・救急体制の充実	防災対策の充実	医療体制づくりの推進	スポーツ環境の充実	地域と連携したスポーツ活動の充実	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
70代	防災対策の充実	医療体制づくりの推進	防犯対策の充実	まちの魅力向上	文化・芸術・文化交流の振興・推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進

・職 業:職業については、会社員(33.16%)が最も多く、次いで無職(20.50%)、パート・アルバイト(16.76%)の順であった。

職 業	件数	(全体) %	(除不) %
自営業・自由業	20	3.45%	3.57%
農林漁業	5	0.86%	0.89%
公務員・ 団体職員・教員	64	11.03%	11.41%
会社員	186	32.07%	33.16%
家事	52	8.97%	9.27%
パート・ アルバイト	94	16.21%	16.76%
学生	11	1.90%	1.96%
無職	115	19.83%	20.50%
その他	14	2.41%	2.48%
不明	19	3.27%	
サンプル数	580	100.00%	100.00%

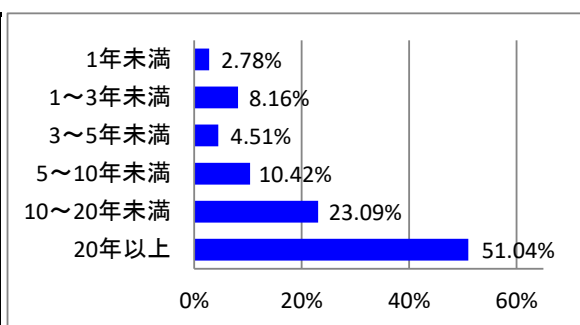


満足度	満足している			満足していない		
	1位	2位	3位	35位	36位	37位
自営業・自由業	保育サービスの充実	子育て支援の充実/母子保健サービスの充実	健康づくりの推進/子どもの安全確保の充実/消防・救急体制の充実/上下水道の充実	工業の振興	まちの魅力向上	公園・緑地の整備/脱炭素のまちづくり
農林漁業	健康づくりの推進/高齢者福祉の充実	行政改革の推進と行政運営の効率化/障害者福祉の充実/医療体制づくりの推進/子育て支援の充実/子どもの安全確保の充実	まちの魅力向上/市民活動の推進/市民活動の推進 他	情報交流を支える環境づくり/まちづくりを共に評価する仕組みづくり 他	文化・芸術・文化交流の振興・推進/地域と連携したスポーツ活動の充実 他	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進/学校教育の充実/スポーツ環境の充実
公務員・ 団体職員・教員	母子保健サービスの充実	保育サービスの充実	母子保健サービスの充実	地域と連携したスポーツ活動の充実	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	まちづくりを共に評価する仕組みづくり
会社員	消防・救急体制の充実	防災対策の充実	自然の保全と活用	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	まちづくりを共に評価する仕組みづくり	交通環境の整備
家事	消防・救急体制の充実	防災対策の充実	子育て支援の充実	行政改革の推進と行政運営の効率化	家庭教育の充実	交通環境の整備
パート・アルバイト	消防・救急体制の充実	保育サービスの充実	上下水道の充実	商業の振興	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	交通環境の整備
学生	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	消防・救急体制の充実/市民生活への支援 他	観光の振興	交通環境の整備	健康づくりの推進/高齢者福祉の充実/地域と連携したスポーツ活動の充実	家庭教育の充実
無職	上下水道の充実	健康づくりの推進	消防・救急体制の充実	まちの魅力向上	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	情報交流を支える環境づくり
その他	市民生活への支援	母子保健サービスの充実	子どもの安全確保の充実	まちの魅力向上	住みよい都市環境の整備	医療体制づくりの推進

重要度	重要である			重要でない		
	1位	2位	3位	35位	36位	37位
自営業・自由業	防犯対策の充実	防災対策の充実	子育て支援の充実	市民活動の推進	地域と連携したスポーツ活動の充実	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
農林漁業	防災対策の充実/消防・救急体制の充実/子どもの安全確保の充実/上下水道の充実	防犯対策の充実/子育て支援の充実 他	学校教育の充実/生活環境保全対策の充実 他	まちの魅力向上/まちづくりを共に評価する仕組みづくり/市民活動の推進	脱炭素のまちづくり/スポーツ環境の充実/スポーツ環境の充実	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
公務員・団体職員・教員	消防・救急体制の充実	防災対策の充実	学校教育の充実	社会活動支援体制の充実	文化・芸術・文化交流の振興・推進	市民の自主活動の環境整備
会社員	消防・救急体制の充実	防犯対策の充実	防災対策の充実	脱炭素のまちづくり	文化・芸術・文化交流の振興・推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
家事	医療体制づくりの推進	防犯対策の充実/子育て支援の充実	消防・救急体制の充実	文化・芸術・文化交流の振興・推進	地域と連携したスポーツ活動の充実	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
パート・アルバイト	防災対策の充実	医療体制づくりの推進	防犯対策の充実	文化・芸術・文化交流の振興・推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	市民活動の推進
学生	防災対策の充実	医療体制づくりの推進/健康づくりの推進/自然の保全と活用	防犯対策の充実/消防・救急体制の充実 他	家庭教育の充実	まちづくりを共に評価する仕組みづくり	脱炭素のまちづくり
無職	防災対策の充実	医療体制づくりの推進	消防・救急体制の充実	市民活動の推進	文化・芸術・文化交流の振興・推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
その他	防犯対策の充実/防災対策の充実	消防・救急体制の充実	医療体制づくりの推進	文化・芸術・文化交流の振興・推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進/スポーツ環境の充実	地域と連携したスポーツ活動の充実

・居住年数：居住年数については、20年以上（51.04%）が半数以上を占め、次いで10～20年未満（23.09%）の順となっており、比較的居住年数の長い回答者の割合が多い結果となった。

居住年数	件数	(全体) %	(除不) %
1年未満	16	2.76%	2.78%
1～3年未満	47	8.10%	8.16%
3～5年未満	26	4.48%	4.51%
5～10年未満	60	10.34%	10.42%
10～20年未満	133	22.93%	23.09%
20年以上	294	50.69%	51.04%
不明	4	0.69%	
サンプル数	580	99.99%	100.00%



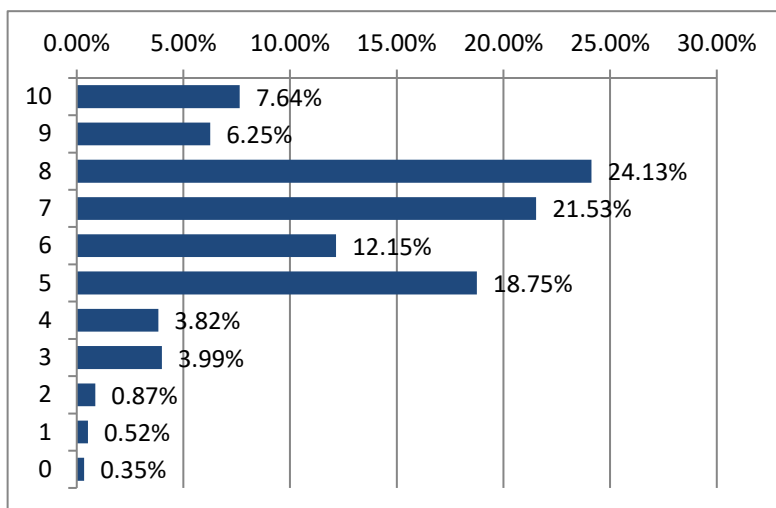
満足度	満足している			満足していない		
	1位	2位	3位	35位	36位	37位
1年未満	自然の保全と活用	防災対策の充実	市民活動の推進	脱炭素のまちづくり	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	工業の振興
1～3年未満	自然の保全と活用	防災対策の充実	スポーツ環境の充実	医療体制づくりの推進	交通環境の整備	まちの魅力向上
3～5年未満	子どもの安全確保の充実/消防・救急体制の充実	自然の保全と活用	保育サービスの充実	工業の振興	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	商業の振興
5～10年未満	消防・救急体制の充実	防災対策の充実/上下水道の充実	保育サービスの充実	交通環境の整備	工業の振興	まちづくりを共に評価する仕組みづくり
10～20年未満	消防・救急体制の充実	保育サービスの充実	母子保健サービスの充実	まちづくりを共に評価する仕組みづくり	交通環境の整備	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
20年以上	消防・救急体制の充実	母子保健サービスの充実	健康づくりの推進	交通環境の整備	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	まちづくりを共に評価する仕組みづくり

重要度	重要である			重要でない		
	1位	2位	3位	45位	46位	47位
1年未満	上下水道の充実	子育て支援の充実	保育サービスの充実	文化・芸術・文化交流の振興・推進	まちづくりを共に評価する仕組みづくり	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
1～3年未満	防災対策の充実	消防・救急体制の充実	子どもの安全確保の充実	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	市民活動の推進	文化・芸術・文化交流の振興・推進
3～5年未満	消防・救急体制の充実	保育サービスの充実	防犯対策の充実	情報交流を支える環境づくり/市民の自主活動の環境整備	市民活動の推進	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進
5～10年未満	子育て支援の充実	子どもの安全確保の充実	防犯対策の充実	市民の自主活動の環境整備	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	文化・芸術・文化交流の振興・推進
10～20年未満	防災対策の充実	防犯対策の充実	医療体制づくりの推進	市民の自主活動の環境整備	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進	文化・芸術・文化交流の振興・推進
20年以上	防災対策の充実	消防・救急体制の充実	防犯対策の充実	市民活動の推進	地域と連携したスポーツ活動の充実	男女共同参画社会・多文化共生社会の推進

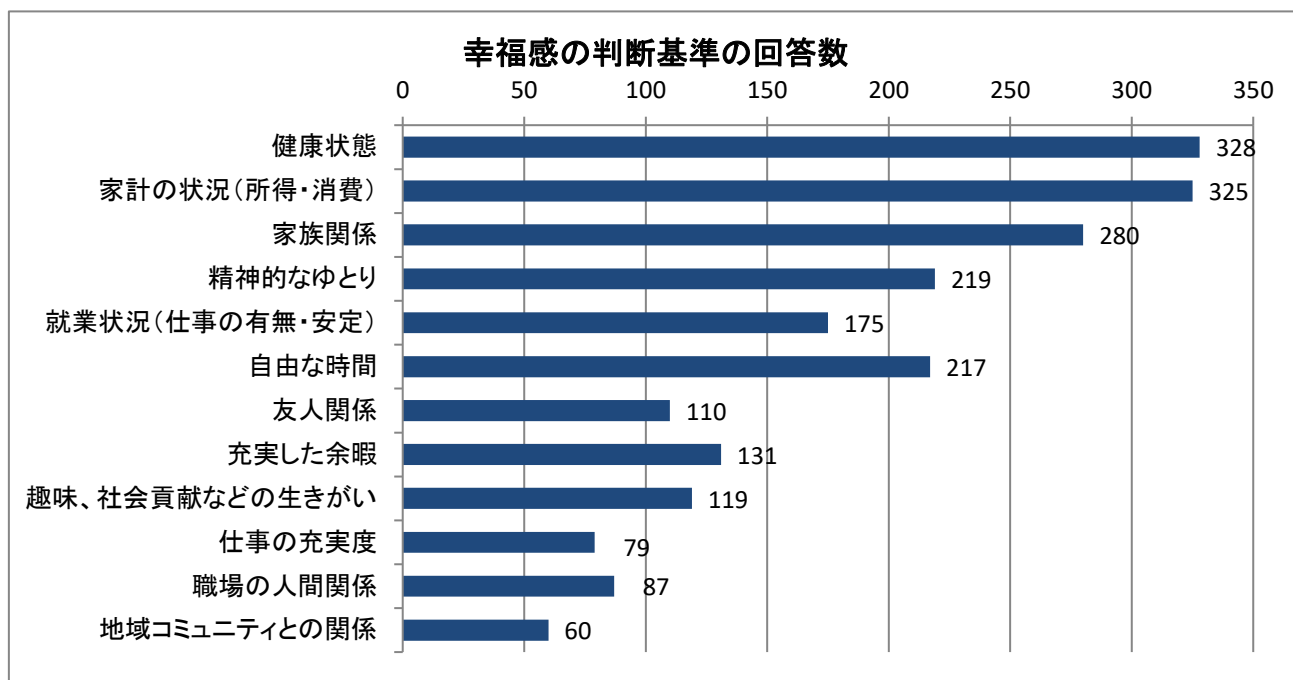
(3)まちづくりの指標

問. 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸せ」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

幸福度	回答数	割合
高		
10	44	7.64%
9	36	6.25%
8	139	24.13%
7	124	21.53%
6	70	12.15%
5	108	18.75%
4	22	3.82%
3	23	3.99%
2	5	0.87%
1	3	0.52%
低		
0	2	0.35%
総計	576	100.00%
平均	6.73	

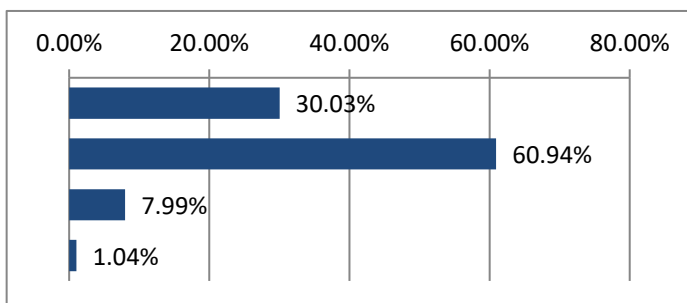


問. 幸福感(どの程度幸せか)を判断する際に重視したことは何ですか。(複数回答可)



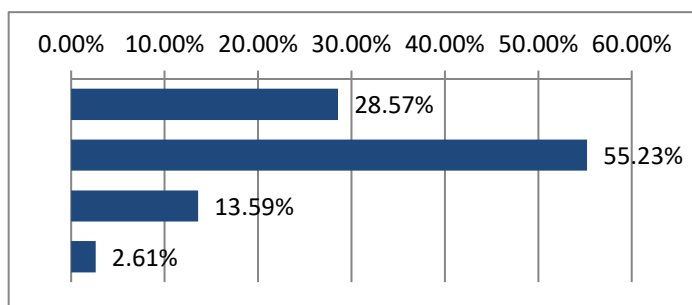
問. あなたにとって岩沼市は住みよいまちですか。

回答	回答数	割合
住みよいまち	173	30.03%
どちらかと言えば住みよいまち	351	60.94%
どちらかと言えば住みにくいまち	46	7.99%
住みにくいまち	6	1.04%
総計	576	100.00%



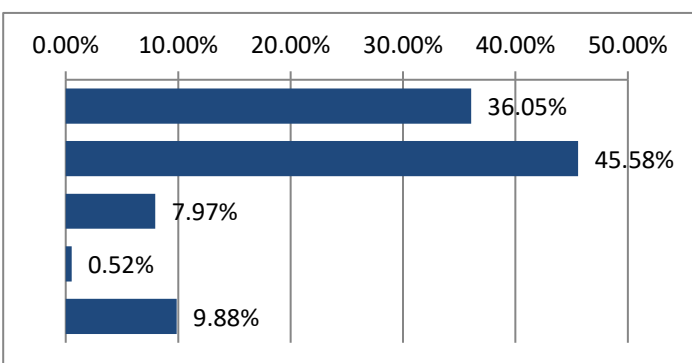
問. あなたにとって岩沼市は愛着のあるまちですか。

回答	回答数	割合
愛着がある	164	28.57%
どちらかと言えば 愛着がある	317	55.23%
どちらかと言えば 愛着がない	78	13.59%
愛着がない	15	2.61%
総計	574	100.00%



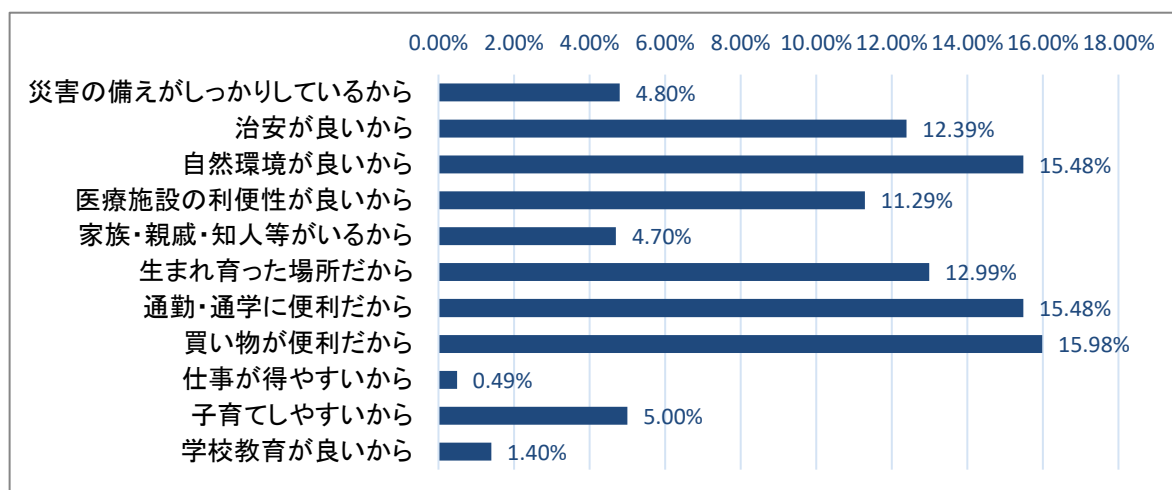
問. これからも岩沼市に住み続けたいと思いますか。

回答	回答数	割合
いつまでも住み続けたい	208	36.05%
当分の間住み続けたい	263	45.58%
できれば市外へ移転したい	46	7.97%
すぐにでも市外へ移転したい	3	0.52%
分からない	57	9.88%
総計	577	100.00%



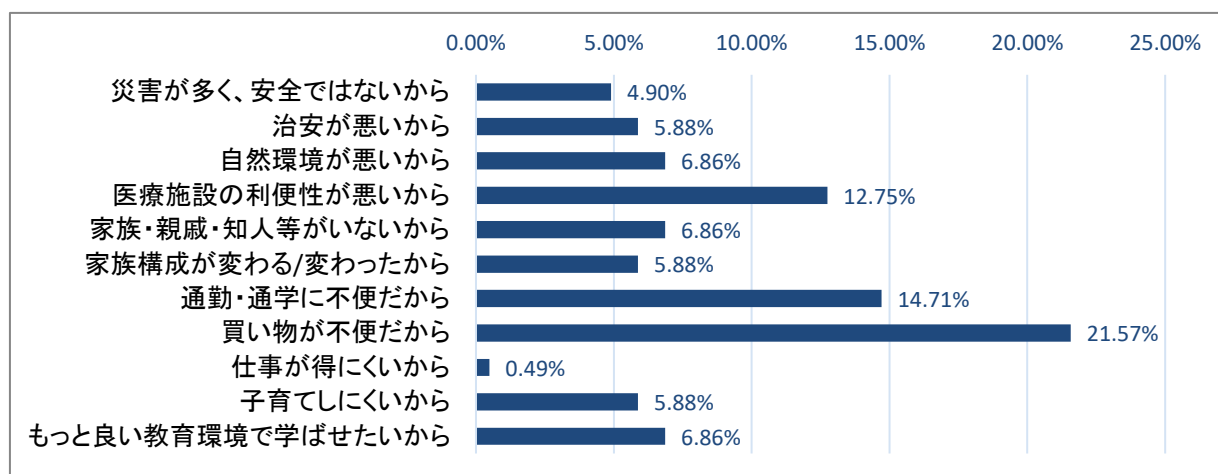
問. 前設問で「いつまでも住み続けたい」、「当分の間住み続けたい」を回答した理由は何ですか。(複数回答可)

回答	回答数	割合
災害の備えがしっかりしているから	48	4.80%
治安が良いから	124	12.39%
自然環境が良いから	155	15.48%
医療施設の利便性が良いから	113	11.29%
家族・親戚・知人等がいるから	47	4.70%
生まれ育った場所だから	130	12.99%
通勤・通学に便利だから	155	15.48%
買い物が便利だから	160	15.98%
仕事ที่ได้やすいから	5	0.49%
子育てしやすいから	50	5.00%
学校教育が良いから	14	1.40%
総計	1001	100.00%

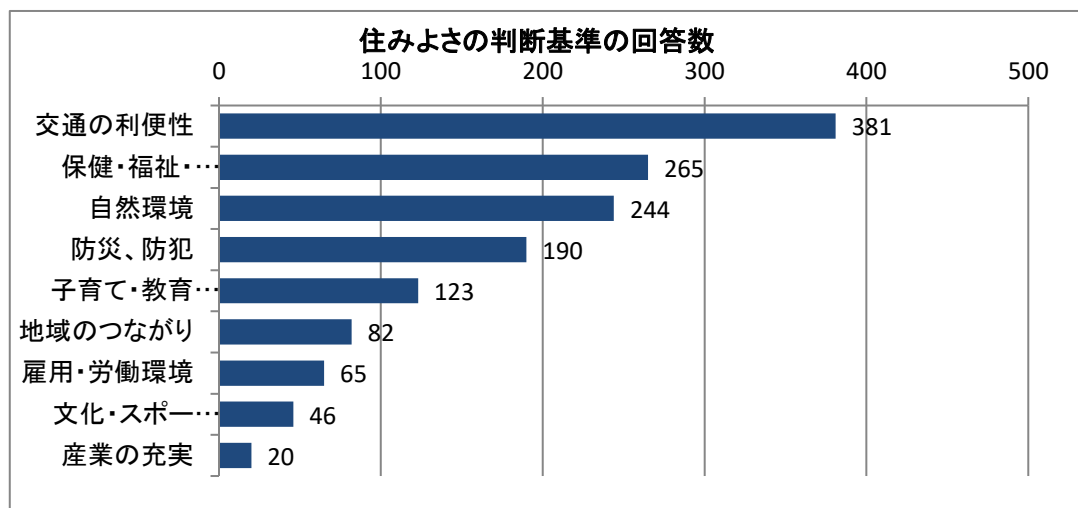


問. 前設問で「できれば市外へ移転したい」、「すぐにでも市外へ移転したい」を回答した理由は何ですか。(複数回答可)

回答	回答数	割合
災害が多く、安全ではないから	5	4.90%
治安が悪いから	6	5.88%
自然環境が悪いから	7	6.86%
医療施設の利便性が悪いから	13	12.75%
家族・親戚・知人等がいないから	7	6.86%
家族構成が変わる/変わったから	6	5.88%
通勤・通学に不便だから	15	14.71%
買い物が不便だから	22	21.57%
仕事が得にくいから	8	0.49%
子育てしにくいから	6	5.88%
もっと良い教育環境で学ばせたいから	7	6.86%
総計	102	92.64%



問. 住みよさを判断する際に重視したことは何ですか。(複数回答可)

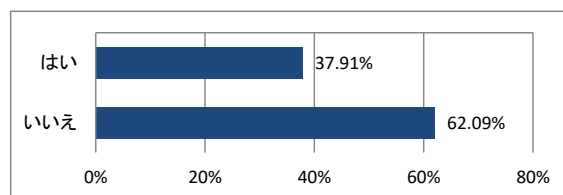


3. 他質問事項 調査結果

(1) 運動習慣・地域活動に関する質問

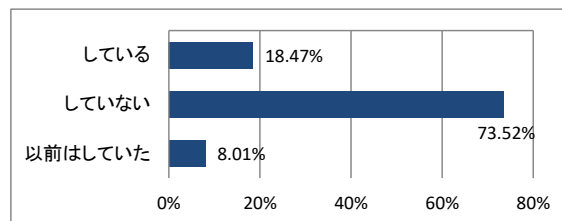
問. あなたは最近1年間、定期的な運動をしていますか。(定期的とは、週2回以上、1回30分以上の運動のことをいいます。)

項目	件数	%
はい	218	37.91%
いいえ	357	62.09%
総計	575	100.00%



問. あなたは何らかの地域活動やサークル活動をしていますか。

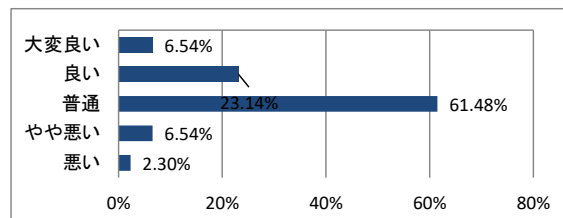
項目	件数	%
している	106	18.47%
していない	422	73.52%
以前はしていた	46	8.01%
総計	574	100.00%



(2) 市の職員のイメージに関する質問

問. 岩沼市役所職員の市政への向き合い方について、どのように感じますか。

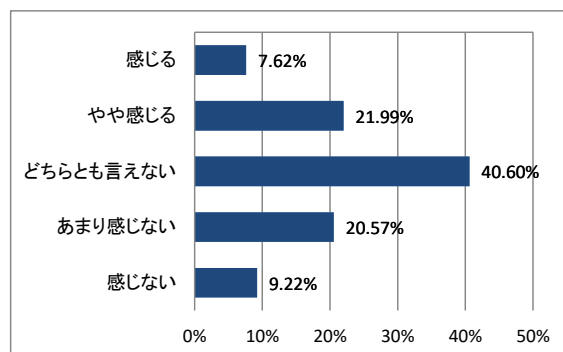
項目	件数	%
大変良い	37	6.54%
良い	131	23.14%
普通	348	61.48%
やや悪い	37	6.54%
悪い	13	2.30%
総計	566	100.00%



(3) デジタル化の推進に関する質問

問. 市役所庁舎や各公共施設に市民が使えるフリーWi-Fiを整備していますが、デジタル技術の導入により、利便性が向上していると感じますか。

項目	件数	%
感じる	43	7.62%
やや感じる	124	21.99%
どちらとも言えない	229	40.60%
あまり感じない	116	20.57%
感じない	52	9.22%
総計	564	100.00%



問. 公共施設での支払い等にキャッシュレス決済機能を導入していますが、時間の短縮など、利便性の向上につながっていると感じますか。

項目	件数	%
感じる	102	18.02%
やや感じる	166	29.34%
どちらとも言えない	174	30.74%
あまり感じない	86	15.19%
感じない	38	6.71%
総計	566	100.00%

